

2021 年度一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会 臨時社員総会議題

日 時：2021 年 9 月 7 日(火) 9 時 00 分～10 時 20 分

開催形式：WEB 会議ツール「Zoom」を使用したオンライン開催

議 場：日本体育・スポーツ・健康学会事務局

審議事項

1. 2021 年度活動中間報告について (資料 1, p. 2)
2. 2021 年度補正予算について (資料 2, p. 6)
3. 2022 年度事業計画について (資料 3, p. 9)
4. 2022 年度予算について (資料 4, p. 12)
5. 2022 年度 4 月 1 日付名誉会員の推薦について (資料 5, p. 15)

報告事項

1. 第 72 回大会について (資料 6, p. 16)
2. 選挙管理委員の選出について (資料 7, p. 17)
3. その他 (資料 8, p. 18)

2021 年度活動中間報告（案）

1. 第 71 回大会の開催

第 71 回大会を、2021 年 9 月 7 日（火）から 9 日（木）までの 3 日間の会期により、筑波大学の主管でオンライン形式にて開催した。発表演題数は、一般研究発表 256 題、テーマ別研究発表 169 題であった。

2. 学会賞・学会奨励賞・浅田学術奨励賞の選考・授与

学会賞候補として 31 編、学会奨励賞候補として 29 編の推薦があり、学会賞選考委員会（長ヶ原誠委員長）において審査の結果、下記の通りそれぞれを候補とし、2021 年 7 月 10 日開催の理事会において決定し、9 月 7 日の臨時社員総会において授与した。

学 会 賞	林 洋輔	学問における「体育Taiiku」概念： 『体育学研究』総説論文の結集に観るその創出と変遷 「体育学研究」第65巻 607-626頁（総説）
学会奨励賞	秋本 成晴 他	一般の障害者のエンパワメントとしてのパラリンピック の限界：障害種の違いに着目して 「体育学研究」第 65 巻 337-347 頁（原著論文）

浅田学術奨励賞候補の推薦があり、浅田学術奨励賞選考委員会（山本裕二委員長）において審査の結果、下記の論文を候補とし、2021 年 7 月 10 日開催の理事会において決定し、9 月 7 日の臨時社員総会において授与した。

体育哲学	高尾 尚平	暴力指導の超克へ向けたスポーツ科学の定位 「体育学研究」第 65 巻 153-169 頁（原著論文）
体育科教育学	奥村 拓朗 他	体育授業における個人ベースのゲームパフォーマンス評価： 小学校 6 年生のゴール型のカリキュラム評価を通じて 「体育学研究」第 65 巻 627-641 頁（原著論文）

3. 常設委員会の活動

(1)理事会・総会

1)2021 年度理事会、総会等を下記の日程で開催（開催予定を含む）した。

理 事 会：2021 年 4 月 17 日（土）、5 月 22 日（土）、7 月 10 日（土）、
9 月 6 日（月）、10 月 9 日（土）、12 月 18 日（土）、
2022 年 3 月 5 日（土）
定時社員総会：2021 年 6 月 12 日（土）
臨時社員総会：2021 年 9 月 7 日（火）

(2)運営委員会

1)新型コロナウイルス感染状況に鑑み、2021 年 6 月 12 日開催の定時社員総会については、

WEB 会議ツール「Zoom」を使用したオンライン形式にて開催した。

- 2) 困窮している会員の研究継続支援策について検討した。
- 3) 2021・2022 年度理事会の重要課題について検討した。
- 4) 第 72 回大会以降の大会テーマの決め方について検討した。

(3) 庶務委員会

- 1) 2021 年度事業計画の実行を諸委員会と連携を図りながら進めた。
- 2) 2020 年度事業報告（案）を作成し、定時社員総会で承認を受けた。
- 3) 2022 年 4 月 1 日付け名誉会員候補者について検討した。
- 4) 2022 年度事業計画（案）を作成した。
- 5) 2023・2024 年度代議員並びに役員選挙の実施方法について検討した。
- 6) 専門領域補助金の配分について検討した。
- 7) 若手会員への経済的負担軽減申請者に対応した。
- 8) 新型コロナウイルス禍による年度会費減免申請者に対応した。
- 9) 会員数（2021 年 7 月 1 日現在）
正会員：5,641 名（2020 年度 5,772 名）、賛助会員：5 名、名誉会員：193 名、購読会員：67 名

(4) 会計委員会

- 1) 2020 年度収支決算書を作成した（定時社員総会承認）。
- 2) 地域協力学会及び専門領域への補助金の配分手続きを行った。
- 3) 2021 年度補正予算を作成した。
- 4) 2022 年度予算を作成した。
- 5) 日本教育シューズ学校体育振興基金に補助金の申請を行い、補助を受けた。

(5) 「体育学研究」編集委員会

- 1) 「体育学研究」第 66 巻をオンラインジャーナルとして J-Stage に掲載した。
- 2) 「体育学研究」投稿規程を改正した。
- 3) 「体育学研究」の査読システムに、剽窃チェックツールを導入することを決めた。

(6) 「IJSHS」編集委員会

- 1) 「International Journal of Sport and Health Science」第 19 巻をオンラインジャーナルとして J-Stage に掲載した。
- 2) 学会賞・浅田学術奨励賞受賞論文の二次出版について、掲載の手続きを進めた。
- 3) IJSHS の査読システムに、剽窃チェックツールを導入することを決めた。

(7) 学会大会委員会

- 1) 「学会大会開催の手引き」の改定について、引き継ぎを行った。
- 2) 第 71 回大会（2021 年 9 月 7-9 日）の準備を大会組織委員会と連携を図りながら進めた。
- 3) 第 72 回大会（順天堂大学）の運営と実施内容について、学会事務局ならびに第 72 回大会組織委員会と検討した。

(8) 国際交流委員会

- 1)2021年4月で終了するドイツスポーツ科学学会との国際交流協定の継続締結に向けて、ドイツ側と協議を行った。
- 2)国際交流協定に基づき、中国体育科学学会、韓国体育学会、台湾体育学会、ドイツスポーツ科学学会、インド体育学会からの第71回大会への参加および発表申込を受け付けた。またこれに関わって、各専門領域において英語での発表を受け付けるかについて調査し、学会大会 HP に英語版サイトを作成し、申込を受け付けた。
- 3)来田享子会員の ICSSPE 総会出席と学会を代表して投票権を行使することについて、学会運営委員会で承認された。また、田原淳子会員が学会推薦によって ICSSPE の Development Committee 委員に立候補することが承認された。田原会員は2021年5月12日に行われた ICSSPE の総会で選挙により当該委員として選出され就任することになった（任期：4年間）。
- 4)国際交流に関わる情報を収集し、学会ホームページを通して会員に随時通知した。

(9.1)企画委員会

- 1) 第 71 回大会の本部企画（シンポジウム）を他の委員会と協力して運営する。
- 2) 他の委員会と協力して、第71回大会における応用（領域横断）研究部会のテーマ別シンポジウム及びテーマ別研究発表の運営に協力する。
- 3) 他の委員会と協力して、新応用（領域横断）研究部会の体制づくりを行う。

(9.2)企画委員会：応用研究(領域横断)部会

- 1) 第 71 回学会大会のテーマ別シンポジウム及びテーマ別研究発表について、シンポジスト・コーディネーターの決定、座長の決定、研究発表の割り振り、日時の決定など、実施に向け具体的準備を行った。
- 2) 専門領域（16分野）からの推薦を受け、5つの研究部会に対して今期の委員を選任した。

(10)広報委員会

- 1)ホームページ（日本語版及び英語版）のさらなる充実と活性化について検討を行い、内容及び構成の工夫、他委員会との連携、他機関とのリンク等を進めた。
- 2)各種情報の収集とホームページ及び Facebook 上での周知を行った。

(11)研究倫理委員会

- 1)令和3年3月23日付けで制定された「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に関する情報収集を行った。

(12)政策検討・諮問委員会

- 1)第 71 回大会本部企画シンポジウムの企画案を検討した。
- 2)スポーツ庁「スポーツ審議会スポーツ基本計画部会」のヒアリング（5月24日）に深代千之前会長と出席した。
- 3)専門領域（16分野）からの推薦を受け、今期の委員を選任した。

(13)学術連合連携委員会

- 1)「体育・スポーツ界におけるジェンダー平等宣言」への賛同意思を表明した。

- 2) 2021 年度日本スポーツ体育健康科学学術連合（以下、学術連合）総会の書面評決に回答した。
- 3) 本学会副会長の來田享子理事を学術連合副代表として、副会長の清水紀宏理事を運営委員長として派遣することとなった。

(14)男女共同参画委員会

- 1) 以前実施した女性会員への調査に続いて、男性会員を対象とした web 調査の内容・項目について検討を行った。
- 2) コロナ禍における女性研究者の活動実態調査（テレワークが研究活動に及ぼすメリット、デメリット等について）の実施を検討した。

(15)若手研究者委員会

- 1) 若手研究者委員会において、第 71 回大会でのシンポジウムならびに情報交換会における交流企画を検討し、開催に向けた準備を進めた。
- 2) 「日本体育学会若手の会」メーリングリスト（ML）を運用しコラム（若手会員の研究紹介）を配信した。
- 3) 「日本体育・スポーツ・健康学会 若手の会」のセミナー開催に向けて準備を進めた。
- 4) 専門領域（16 分野）からの推薦を受け、今期の委員を選任した。

4. 特別委員会の活動

(1)指導者資格特別委員会

- 1) 日本スポーツ協会からの依頼に応じ、「日本スポーツ協会コーチデベロッパー養成講習会受講者」に 3 名の会員を推薦した。日本スポーツ協会より推薦者の受講可否の結果待ちである。

収 支 補 正 予 算 書 (案)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

大 科 目	中 科 目	小 科 目	03補正予算額	03当初予算額	増 減	02年度決算額	備考
I 事業活動収支の部							
1. 事業活動収入							
① 基本財産運用収入	基本財産利息収入	基本財産利息収入	1,000	1,000	0	1,698	
② 特定資産運用収入	特定資産利息収入	特定資産利息収入	1,000	1,000	0	1,020	
③ 入会金収入	入会金収入	入会金収入	150,000	300,000	△ 150,000	145,000	
④ 会費収入	1 正会員会費収入	正会員会費収入計	55,700,000	58,000,000	△ 2,300,000	55,780,000	
	2 賛助会員会費収入	賛助会員会費収入	100,000	140,000	△ 40,000	100,000	
	会 費 収 入 計		55,800,000	58,140,000	△ 2,340,000	55,880,000	注 1
⑤ 事業収入	1 学会大会収入	(1) 大会参加費収入	10,200,000	16,500,000	△ 6,300,000		
		(2) 大会号売上収入	0	0	0		
		(3) 広告・協賛金収入	6,330,000	8,000,000	△ 1,670,000		
		(4) その他収入	0	150,000	△ 150,000		
		学会大会収入 計	16,530,000	24,650,000	△ 8,120,000	0	注 2
	2 その他事業収入	(1) 著者負担金収入	200,000	330,000	△ 130,000	209,754	
		(2) 「科学事典」・機関紙等売上収入	50,000	200,000	△ 150,000	59,500	
		(3) 購読会員会費収入	900,000	1,000,000	△ 100,000	900,000	注 3
		(4) その他収入	300,000	300,000	0	444,244	
		その他事業収入 計	1,450,000	1,830,000	△ 380,000	1,613,498	
事 業 収 入 計		17,980,000	26,480,000	△ 8,500,000	1,613,498		
⑥ 補助金等収入	民間助成金収入	(1) 日本教育シューズ学校体育振興助成金収入	200,000	200,000	0	200,000	
		(2) 学会大会助成金収入	0	0	0	0	
	補 助 金 等 収 入 計		200,000	200,000	0	200,000	
⑦ 寄付金収入	寄付金収入	学会大会寄付金収入	250,000	0	250,000	0	注 2
⑧ 雑収入	1 受取利息収入	受取利息収入	100	100	0	426	
	2 助成金戻り収入	横浜2020助成金戻り収入	14,000,000	0	14,000,000	0	注 4
	3 移転補償料収入	移転補償料収入	0	0	0	76,778	
	4 雑収入	雑収入	0	0	0	34,800	
	雑 収 入 計		14,000,100	100	14,000,000	112,004	
事業活動収入 計			88,382,100	85,122,100	3,260,000	57,953,220	
2. 事業活動支出							
① 事業費支出	1 学会大会費支出	(1) 臨時雇賃金支出	1,000,000	5,700,000	△ 4,700,000	0	
		(2) 給料手当支出	1,800,000	0	1,800,000	0	注 6
		(3) 会議費支出	10,000	1,260,000	△ 1,250,000	0	
		(4) 旅費交通費支出	100,000	710,000	△ 610,000	0	
		(5) 通信運搬費支出	500,000	500,000	0	0	
		(6) 消耗品費支出	800,000	800,000	0	0	
		(7) 印刷製本費支出	2,500,000	6,520,000	△ 4,020,000	0	
		(8) 賃借料支出	100,000	4,900,000	△ 4,800,000	0	
		(9) 諸謝金支出	1,000,000	560,000	440,000	0	
		(10) 委託費支出	14,250,000	6,700,000	7,550,000	0	
		(11) 雑支出	100,000	120,000	△ 20,000	0	
		学会大会費支出 計	22,160,000	27,770,000	△ 5,610,000	0	注 5
	2 学会誌刊行費支出	(1) 幹事手当支出	160,000	160,000	0	160,000	
		(2) 会議費支出	50,000	80,000	△ 30,000	0	
		(3) 旅費交通費支出	300,000	700,000	△ 400,000	0	
		(4) 通信運搬費支出	300,000	300,000	0	94,061	
		(5) 印刷製本費支出	1,500,000	1,000,000	500,000	1,433,300	
		(6) 委託費支出	5,500,000	5,000,000	500,000	5,517,992	
		学会誌刊行費支出 計	7,810,000	7,240,000	570,000	7,205,353	
	3 国際誌刊行費支出	(1) 幹事手当支出	80,000	80,000	0	80,000	
		(2) 給料手当支出	2,700,000	0	2,700,000	0	注 6
		(3) 臨時雇賃金支出	0	1,200,000	△ 1,200,000	1,371,350	注 6
		(4) 会議費支出	20,000	20,000	0	0	
		(5) 旅費交通費支出	200,000	400,000	△ 200,000	0	
		(6) 委託費支出	1,500,000	1,500,000	0	1,151,290	
		国際誌刊行費支出 計	4,500,000	3,200,000	1,300,000	2,602,640	
	4 国際交流費支出	(1) 幹事手当支出	160,000	160,000	0	160,000	
		(2) 会議費支出	0	50,000	△ 50,000	0	
		(3) 旅費交通費支出	1,000,000	800,000	200,000	0	
		(4) 通信運搬費支出	20,000	20,000	0	0	
		(5) 消耗品費支出	100,000	100,000	0	0	
		(6) 印刷製本費支出	0	50,000	△ 50,000	0	
		(7) 諸謝金支出	0	100,000	△ 100,000	0	
		(8) 諸会費支出	30,000	30,000	0	66,913	
		(9) 委託費支出	300,000	300,000	0	0	
		(10) 雑支出	30,000	30,000	0	0	
	国際交流費支出 計		1,640,000	1,640,000	0	226,913	注 7
	5 地域等活動補助費支出	(1) 専門領域補助金支出	1,850,000	1,850,000	0	1,750,000	
		(2) 地域協力学会補助金支出	2,150,000	2,000,000	150,000	2,133,000	
		地域等活動補助費支出 計	4,000,000	3,850,000	150,000	3,883,000	

大 科 目	中 科 目	小 科 目	03補正予算額	03当初予算額	増 減	02年度決算額	備考
① 事業費支出	6 特別委員会費支出	(1) 幹事手当支出	50,000	50,000	0	32,000	
		(2) 臨時雇賃金支出	50,000	50,000	0	0	
		(3) 会議費支出	50,000	50,000	0	0	
		(4) 旅費交通費支出	50,000	50,000	0	0	
		(5) 諸謝金支出	50,000	50,000	0	0	
		特別委員会費支出 計	250,000	250,000	0	32,000	
	7 常設委員会費支出	(1) 幹事手当支出	160,000	160,000	0	160,000	
		(2) 会議費支出	60,000	170,000	△ 110,000	0	
		(3) 旅費交通費支出	410,000	910,000	△ 500,000	0	
		(4) 通信運搬費支出	50,000	0	50,000	0	
		(5) 印刷製本費支出	290,000	430,000	△ 140,000	39,500	
		(6) 諸謝金支出	90,000	50,000	40,000	22,274	
		(7) 委託費支出	330,000	30,000	300,000	462,000	
		(8) 雑支出	20,000		20,000	0	
		常設委員会費支出 計	1,410,000	1,750,000	△ 360,000	683,774	注 8
	8 学会賞基金事業費支出	(1) 学会賞支出	250,000	250,000	0	250,000	
		(2) 通信運搬費支出	1,800	1,800	0	1,540	
		学会賞基金事業費支出 計	251,800	251,800	0	251,540	
	9 浅田基金事業費支出	(1) 学術奨励賞支出	200,000	200,000	0	100,000	
		(2) 通信運搬費支出	1,800	1,800	0	770	
		浅田基金事業費支出 計	201,800	201,800	0	100,770	
	10 事業共通費支出	(1) 給料手当支出	8,600,000	8,600,000	0	8,555,001	注 9
		(2) 臨時雇賃金支出	200,000	200,000	0	0	
		(3) 退職給付費用支出	880,000	880,000	0	576,000	
		(4) 福利厚生費支出	2,000,000	1,600,000	400,000	1,288,265	
		(5) 会議費支出	40,000	40,000	0	0	
		(6) 旅費交通費支出	40,000	40,000	0	0	
		(7) 通信運搬費支出	800,000	1,000,000	△ 200,000	661,738	
		(8) 消耗品費支出	400,000	800,000	△ 400,000	272,969	
		(9) 印刷製本費支出	360,000	360,000	0	359,734	
		(10) 賃借料支出	240,000	480,000	△ 240,000	171,072	
		(11) 事務所使用料支出	3,600,000	3,600,000	0	3,469,554	
		(12) 諸謝金支出	450,000	400,000	50,000	413,920	
		(13) 租税公課支出	400,000	400,000	0	44,880	
		(14) 諸会費支出	120,000	120,000	0	122,000	
		(15) 委託費支出	700,000	900,000	△ 200,000	580,612	
		(16) 雑支出	40,000	40,000	0	6,848	
		事業共通費支出 計	18,870,000	19,460,000	△ 590,000	16,522,593	
	事 業 費 支 出 計		61,093,600	65,613,600	△ 4,540,000	31,508,583	
② 管理費支出	1 常設委員会費支出	(1) 幹事手当支出	80,000	80,000	0	80,000	
		(2) 会議費支出	200,000	470,000	△ 270,000	22,118	
		(3) 旅費交通費支出	1,700,000	3,400,000	△ 1,700,000	56,216	
		(4) 消耗品費支出	0	0	0	0	
		(5) 印刷製本費支出	0	0	0	0	
		常設委員会費支出 計	1,980,000	3,950,000	△ 1,970,000	158,334	
	2 その他管理費支出	(1) 給料手当支出	2,150,000	2,150,000	0	2,138,750	注 9
		(2) 臨時雇賃金支出	50,000	50,000	0	0	
		(3) 退職給付費用支出	220,000	220,000	0	144,000	
		(4) 福利厚生費支出	500,000	400,000	100,000	322,066	
		(5) 会議費支出	10,000	10,000	0	0	
		(6) 旅費交通費支出	10,000	10,000	0	0	
		(7) 通信運搬費支出	800,000	1,050,000	△ 250,000	661,738	
		(8) 消耗品費支出	100,000	200,000	△ 100,000	68,242	
		(9) 印刷製本費支出	90,000	90,000	0	89,934	
		(10) 賃借料支出	60,000	120,000	△ 60,000	42,768	
		(11) 事務所使用料支出	900,000	900,000	0	867,389	
		(12) 諸謝金支出	1,200,000	1,200,000	0	1,148,480	
		(13) 会費等入金手数料支出	1,000,000	1,400,000	△ 400,000	874,794	
		(14) 租税公課支出	10,000	10,000	0	11,220	
		(15) 委託費支出	2,200,000	1,500,000	700,000	2,135,881	
		(16) 雑支出	10,000	10,000	0	1,712	
		その他管理費支出 計	9,310,000	9,320,000	△ 10,000	8,506,974	
	管 理 費 支 出 計		11,290,000	13,270,000	△ 1,980,000	8,665,308	
事業活動支出 計		72,383,600	78,883,600	△ 6,520,000	40,173,891		
事業活動収支差額		15,998,500	6,238,500	9,760,000	17,779,329		

大 科 目	中 科 目		小 科 目	03補正予算額	03当初予算額	増 減	02年度決算額	備考
Ⅱ 投資活動収支の部								
1. 投資活動収入								
①特定資産取崩収入	特定資産取崩収入	(1)学会賞引当特定資産取崩収入	252,000	252,000	0	250,000		
		(2)浅田基金引当特定資産取崩収入	200,100	200,100	0	100,000		
	特定資産取崩収入 計		452,100	452,100	0	350,000		
投資活動収入 計				452,100	452,100	0	350,000	
2. 投資活動支出								
① 特定資産取得支出	特定資産取得支出	(1)国際交流引当特定資産取得支出	500	500	0	433		
		(2)学会賞引当特定資産取得支出	200	200	0	228		
		(3)浅田基金引当特定資産取得支出	100	100	0	181		
		(4)システム改修準備金積立資産取得支出	0	0	0	2,000,178		
	特定資産取得支出 計		800	800	0	2,001,020		
投資活動支出 計				800	800	0	2,001,020	
投資活動収支差額				451,300	451,300	0	△ 1,651,020	
Ⅲ 財務活動収支の部								
1. 財務活動収入								
財務活動収入 計				0	0	0	0	
2. 財務活動支出								
財務活動支出 計				0	0	0	0	
財務活動収支差額				0	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出				3,000,000	3,000,000	0	0	
税引前当期収支差額				13,449,800	3,689,800	9,760,000	16,128,309	
法人税、住民税及び事業税				70,000	70,000	0	70,000	
当期収支差額				13,379,800	3,619,800	9,760,000	16,058,309	
前期繰越収支差額				32,453,537	36,492,837	△ 4,039,300	32,453,537	注10
次期繰越収支差額				45,833,337	40,112,637	5,720,700	48,511,846	

注1：令和2年度実績に合わせた。

注2：筑波大学（71回大会当番校）作成の予算案による。

注3：購読会員の減少により、減額した。

注4：横浜2020からの助成金戻りの見込み額を補正計上した。

注5：筑波大学作成の予算に、本部経費予算を加算した。

注6：令和3年4月より国際誌パート職員が正職員となり、学会大会4：国際誌6の割合で従事することになったため。

注7：国際交流委員会作成の予算案に基づき計上した。

注8：各委員会作成の予算案に基づき計上した。

注9：正職員1名増により補正した。

注10：令和2年度実績の次期繰越収支差額に合わせた。

2022 年度事業計画(案)

1. 第 72 回大会の開催

- 1) 第 72 回大会を 2022 年 8 月 31 日～9 月 2 日に順天堂大学を主管校として開催する。

2. 研究会、講演会等の活動補助事業

- 1) 各地域協力学会及び各専門領域の活動への補助を行う。

3. 機関誌の発行

- 1) 「体育学研究」第 67 巻をオンラインジャーナルとして発行する。
- 2) 「International Journal of Sport and Health Science」第 20 巻をオンラインジャーナルとして発行する。
- 3) 「IJSHS 投稿規程」、「IJSHS 投稿の手引き」、「IJSHS 論文審査手順」を見直し、改正案を検討する。

4. 学会賞、学会奨励賞、浅田学術奨励賞の選考・授与

- 1) 2021 年 1 月 1 日～2021 年 12 月 31 日に公刊された「体育学研究」、「International Journal of Sport and Health Science」及び学術的著書を対象として、最優秀論文あるいは著書一篇に対して「学会賞」を、35 歳未満の会員が発表した優れた論文あるいは著書一篇に対して「学会奨励賞」を授与する。
- 2) 浅田学術奨励賞は、浅田学術奨励賞規程に従い、授与する。

5. 国際交流事業

- 1) 学会員及び学会の国際交流を促進するために、国際交流に関わる情報を収集し、ホームページ等を通じて、会員に提供する。
- 2) 中国体育科学学会、韓国体育学会、台湾体育学会、ドイツスポーツ科学学会、インド体育学会との交流を協定書に基づいて行う。併せて 2014 年から始まった ECSS (European College of Sport Science) との交流を継続する。
- 3) ドイツスポーツ科学学会との交流を協定書に基づき予定されていた第 11 回日独スポーツ科学会議の中止を受けて、今後の対応を検討する。

6. 会員への情報提供

- 1) 学会大会、研究会、講演会などの紹介案内をホームページ・Facebook を通じて行う。
- 2) ホームページの充実を図る。
- 3) 「体育の科学」への学会通信の掲載を行う。
- 4) 会員メールアドレスの登録依頼を進め、メールでの広報活動を実施する。

7. 委員会活動

- 1) 常設委員会(運営、庶務、会計、「体育学研究」編集、「IJSHS」編集、学会大会、国際交流、企画、広報、研究倫理、政策検討・諮問、学術連合連携、男女共同参画、若手研究者)

の活動を行う。

- 2) 運営委員会及び理事会を中心に、地域・専門領域・応用（領域横断）研究部会の関係性を再検討し、領域横断特別委員会の新たな設置を含め、学会組織編成について再検討する。
- 3) 運営委員会において、応用（領域横断）研究部会制度を継続させ、そのモニタリングを行う。
- 4) 運営委員会・企画委員会・学会大会委員会・若手研究者委員会において、学会大会の開催方法の変更に対応し、第 72 回大会以降の運営方法について検討を継続していく。
- 5) 運営委員会において、政策検討・諮問委員会の提案について学会員並びに社会に広く周知していく。
- 6) 運営委員会・庶務委員会において、困窮している会員の研究継続支援策の充実について検討する。
- 7) 選挙管理委員会において、2023-2024 年度代議員選挙並びに役員選挙を実施する。
- 8) 庶務委員会・会計委員会において、収入の変動予測と収入の安定化策を検討する。
- 9) 学会本部の企画委員会の役割を明確にする。
- 10) 企画委員会において、第 72 回大会における本部企画（シンポジウム）を他の委員会と協力して企画・運営する。
- 11) 企画委員会において、領域横断特別委員会（仮称）及び応用（領域横断）研究部会と協力して、第 72 回大会におけるテーマ別シンポジウム及びテーマ別研究発表の運営に協力する。
- 12) 広報委員会において、情報発信ツール（学会ホームページおよび Facebook）のさらなる充実と活性化を図る。特にホームページのデザイン更新を進め、Facebook の情報発信のあり方について検討し、有益な情報を迅速に発信してゆく。
- 13) 研究倫理委員会の下で、会員から提出される「研究倫理審査申請書」を審査し、必要に応じて修正を要請したうえで判定を行う。
- 14) 政策検討・諮問委員会の下で、「学校体育検討分科会」「政策課題化検討分科会」「ダイバーシティ分検討分科会」の議論の成果を踏まえて「企画委員会：応用（領域横断）研究部会」や「男女共同参画委員会」との連携を図った事業化を目指す。
- 15) 学術連合連携委員会の下で、日本スポーツ体育健康科学学術連合の各種企画・運営に積極的に協力するとともに、日本学術会議等との情報共有に努める。
- 16) 男女共同参画委員会において、これまで継続的に取り組んできた研究者のジェンダーに関する調査に加えて、関連委員会および関連専門領域と連携を図りながら本委員会における活動内容の多様化について検討する。
- 17) 指導者資格特別委員会のミッションである「スポーツ指導者資格の認定に関わるスポーツ科学の知見を整理し、関係団体に提供すること」を継続・発展させるため、今後もアウトリーチ活動に努める。
- 18) 公認スポーツ指導者資格更新義務研修への協力、及び 2022 年度開催予定のコーチデベロッパー養成講習会の受講者の推薦などについて、引き続き推薦母体の日本スポーツ協会と連携・協働する。
- 19) 体罰等不適切指導の根絶、部活動問題の解決等、新しい時代にふさわしいスポーツ指導者のあるべき姿について、学術団体として研究成果に基づく知見を社会に発信する。

- 20) 応用（領域横断）研究部会において、第 72 回大会及び第 73 回大会のテーマ別シンポジウム及びテーマ別研究発表の企画と、実施に向けての準備を行う。
- 21) その他、必要に応じて特別委員会を設置して活動を行う。

8. 諸会議の開催

- 1) 定時社員総会は 2022 年 6 月(東京)に、また臨時社員総会は 2022 年 8 月（順天堂大学）に開催する。
- 2) 理事会は、年度内に 7 回程度開催する。

収 支 予 算 書 (案)
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

大 科 目	中 科 目		小 科 目	04年度予算額	03当初予算額	増 減	02年度決算額	備考
Ⅰ 事業活動収支の部								
1. 事業活動収入								
① 基本財産運用収入	基本財産利息収入	基本財産利息収入		1,000	1,000	0	1,698	
② 特定資産運用収入	特定資産利息収入	特定資産利息収入		1,000	1,000	0	1,020	
③ 入会金収入	入会金収入	入会金収入		150,000	300,000	△ 150,000	145,000	
④ 会費収入	1 正会員会費収入	正会員会費収入計		55,700,000	58,000,000	△ 2,300,000	55,780,000	
	2 賛助会員会費収入	賛助会員会費収入		100,000	140,000	△ 40,000	100,000	
	会 費 収 入 計			55,800,000	58,140,000	△ 2,340,000	55,880,000	注1
⑤ 事業収入	1 学会大会収入	(1) 大会参加費収入		17,000,000	16,500,000	500,000		
		(2) 大会号売上収入		0	0	0		
		(3) 広告・協賛金収入		7,050,000	8,000,000	△ 950,000		
		(4) その他収入		200,000	150,000	50,000		
		学会大会収入 計		24,250,000	24,650,000	△ 400,000	0	注2
	2 その他事業収入	(1) 著者負担金収入		200,000	330,000	△ 130,000	209,754	
		(2) 「科学事典」・機関紙等売上収入		50,000	200,000	△ 150,000	59,500	
		(3) 購読会員会費収入		900,000	1,000,000	△ 100,000	900,000	注3
		(4) その他収入		300,000	300,000	0	444,244	
		その他事業収入 計		1,450,000	1,830,000	△ 380,000	1,613,498	
事 業 収 入 計			25,700,000	26,480,000	△ 780,000	1,613,498		
⑥ 補助金等収入	民間助成金収入	(1) 日本教育シューズ学校体育振興助成金収入		200,000	200,000	0	200,000	
		(2) 学会大会助成金収入		0	0	0	0	
	補 助 金 等 収 入 計			200,000	200,000	0	200,000	
⑦ 寄付金収入	寄付金収入	学会大会寄付金収入		0	0	0	0	
⑧ 雑収入	1 受取利息収入	受取利息収入		100	100	0	426	
	2 移転補償料収入	移転補償料収入		0	0	0	76,778	
	3 雑収入	雑収入		0	0	0	34,800	
	雑 収 入 計			100	100	0	112,004	
事業活動収入 計				81,852,100	85,122,100	△ 3,270,000	57,953,220	
2. 事業活動支出								
① 事業費支出	1 学会大会費支出	(1) 臨時雇賃金支出		3,500,000	5,700,000	△ 2,200,000	0	
		(2) 給料手当支出		2,000,000	0	2,000,000	0	注5
		(3) 会議費支出		1,000,000	1,260,000	△ 260,000	0	
		(4) 旅費交通費支出		800,000	710,000	90,000	0	
		(5) 通信運搬費支出		1,000,000	500,000	500,000	0	
		(6) 消耗品費支出		2,000,000	800,000	1,200,000	0	
		(7) 印刷製本費支出		3,850,000	6,520,000	△ 2,670,000	0	
		(8) 賃借料支出		2,000,000	4,900,000	△ 2,900,000	0	
		(9) 諸謝金支出		1,000,000	560,000	440,000	0	
		(10) 委託費支出		14,000,000	6,700,000	7,300,000	0	
		(11) 雑支出		100,000	120,000	△ 20,000	0	
		学会大会費支出 計		31,250,000	27,770,000	3,480,000	0	注4
	2 学会誌刊行費支出	(1) 幹事手当支出		160,000	160,000	0	160,000	
		(2) 会議費支出		50,000	80,000	△ 30,000	0	
		(3) 旅費交通費支出		300,000	700,000	△ 400,000	0	
		(4) 通信運搬費支出		300,000	300,000	0	94,061	
		(5) 印刷製本費支出		1,500,000	1,000,000	500,000	1,433,300	
		(6) 委託費支出		5,500,000	5,000,000	500,000	5,517,992	
	学会誌刊行費支出 計			7,810,000	7,240,000	570,000	7,205,353	
	3 国際誌刊行費支出	(1) 幹事手当支出		80,000	80,000	0	80,000	
		(2) 給料手当支出		3,000,000	0	3,000,000	0	注5
		(3) 臨時雇賃金支出		0	1,200,000	△ 1,200,000	1,371,350	注5
		(4) 会議費支出		20,000	20,000	0	0	
		(5) 旅費交通費支出		200,000	400,000	△ 200,000	0	
		(6) 委託費支出		1,500,000	1,500,000	0	1,151,290	
	国際誌刊行費支出 計			4,800,000	3,200,000	1,600,000	2,602,640	
	4 国際交流費支出	(1) 幹事手当支出		160,000	160,000	0	160,000	
		(2) 会議費支出		100,000	50,000	50,000	0	
		(3) 旅費交通費支出		1,600,000	800,000	800,000	0	
		(4) 通信運搬費支出		20,000	20,000	0	0	
		(5) 消耗品費支出		100,000	100,000	0	0	
		(6) 印刷製本費支出		50,000	50,000	0	0	
		(7) 諸謝金支出		200,000	100,000	100,000	0	
		(8) 諸会費支出		30,000	30,000	0	66,913	
		(9) 委託費支出		300,000	300,000	0	0	
		(10) 雑支出		30,000	30,000	0	0	
	国際交流費支出 計			2,590,000	1,640,000	950,000	226,913	注6
	5 地域等活動補助費支出	(1) 専門領域補助金支出		1,850,000	1,850,000	0	1,750,000	
		(2) 地域協力学会補助金支出		2,150,000	2,000,000	150,000	2,133,000	
		地域等活動補助費支出 計			4,000,000	3,850,000	150,000	3,883,000

大 科 目	中 科 目	小 科 目	04年度予算額	03当初予算額	増 減	02年度決算額	備考
① 事業費支出	6 特別委員会費支出	(1)幹事手当支出	50,000	50,000	0	32,000	
		(2)臨時雇賃金支出	50,000	50,000	0	0	
		(3)会議費支出	50,000	50,000	0	0	
		(4)旅費交通費支出	50,000	50,000	0	0	
		(5)諸謝金支出	50,000	50,000	0	0	
		特別委員会費支出 計	250,000	250,000	0	32,000	
	7 常設委員会費支出	(1)幹事手当支出	160,000	160,000	0	160,000	
		(2)会議費支出	150,000	170,000	△ 20,000	0	
		(3)旅費交通費支出	740,000	910,000	△ 170,000	0	
		(4)通信運搬費支出	50,000	0	50,000	0	
		(5)印刷製本費支出	0	430,000	△ 430,000	39,500	
		(6)諸謝金支出	90,000	50,000	40,000	22,274	
		(7)委託費支出	350,000	30,000	320,000	462,000	
		(8)雑支出	20,000	0	20,000	0	
		常設委員会費支出 計	1,560,000	1,750,000	△ 210,000	683,774	注 7
	8 学会賞基金事業費支出	(1)学会賞支出	250,000	250,000	0	250,000	
		(2)通信運搬費支出	1,800	1,800	0	1,540	
		学会賞基金事業費支出 計	251,800	251,800	0	251,540	
	9 浅田基金事業費支出	(1)学術奨励賞支出	200,000	200,000	0	100,000	
		(2)通信運搬費支出	1,800	1,800	0	770	
		浅田基金事業費支出 計	201,800	201,800	0	100,770	
	10 事業共通費支出	(1)給料手当支出	8,600,000	8,600,000	0	8,555,001	注 8
		(2)臨時雇賃金支出	200,000	200,000	0	0	
		(3)退職給付費用支出	880,000	880,000	0	576,000	
		(4)福利厚生費支出	2,000,000	1,600,000	400,000	1,288,265	
		(5)会議費支出	40,000	40,000	0	0	
		(6)旅費交通費支出	40,000	40,000	0	0	
		(7)通信運搬費支出	800,000	1,000,000	△ 200,000	661,738	
		(8)消耗品費支出	400,000	800,000	△ 400,000	272,969	
		(9)印刷製本費支出	360,000	360,000	0	359,734	
		(10)賃借料支出	240,000	480,000	△ 240,000	171,072	
		(11)事務所使用料支出	3,600,000	3,600,000	0	3,469,554	
		(12)諸謝金支出	450,000	400,000	50,000	413,920	
		(13)租税公課支出	400,000	400,000	0	44,880	
		(14)諸会費支出	120,000	120,000	0	122,000	
		(15)委託費支出	700,000	900,000	△ 200,000	580,612	
		(16)雑支出	40,000	40,000	0	6,848	
		事業共通費支出 計	18,870,000	19,460,000	△ 590,000	16,522,593	
	事 業 費 支 出 計		71,583,600	65,613,600	5,950,000	31,508,583	
② 管理費支出	1 常設委員会費支出	(1)幹事手当支出	80,000	80,000	0	80,000	
		(2)会議費支出	470,000	470,000	0	22,118	
		(3)旅費交通費支出	3,400,000	3,400,000	0	56,216	
		(4)消耗品費支出	0	0	0	0	
		(5)印刷製本費支出	0	0	0	0	
		常設委員会費支出 計	3,950,000	3,950,000	0	158,334	
	2 その他管理費支出	(1)給料手当支出	2,150,000	2,150,000	0	2,138,750	注 8
		(2)臨時雇賃金支出	50,000	50,000	0	0	
		(3)退職給付費用支出	220,000	220,000	0	144,000	
		(4)福利厚生費支出	500,000	400,000	100,000	322,066	
		(5)会議費支出	10,000	10,000	0	0	注 9
		(6)旅費交通費支出	10,000	10,000	0	0	
		(7)通信運搬費支出	1,200,000	1,050,000	150,000	661,738	
		(8)消耗品費支出	100,000	200,000	△ 100,000	68,242	
		(9)印刷製本費支出	390,000	90,000	300,000	89,934	注 9
		(10)賃借料支出	60,000	120,000	△ 60,000	42,768	
		(11)事務所使用料支出	900,000	900,000	0	867,389	
		(12)諸謝金支出	1,200,000	1,200,000	0	1,148,480	
		(13)会費等入金手数料支出	1,000,000	1,400,000	△ 400,000	874,794	注 9
		(14)租税公課支出	10,000	10,000	0	11,220	
		(15)委託費支出	2,900,000	1,500,000	1,400,000	2,135,881	
		(16)雑支出	10,000	10,000	0	1,712	
		その他管理費支出 計	10,710,000	9,320,000	1,390,000	8,506,974	
	管 理 費 支 出 計		14,660,000	13,270,000	1,390,000	8,665,308	
事業活動支出 計		86,243,600	78,883,600	7,340,000	40,173,891		
事業活動収支差額		△ 4,391,500	6,238,500	△ 10,630,000	17,779,329		

大 科 目	中 科 目		小 科 目	04年度予算額	03当初予算額	増 減	02年度決算額	備考
Ⅱ 投資活動収支の部								
1. 投資活動収入								
①特定資産取崩収入	特定資産取崩収入	(1)学会賞引当特定資産取崩収入	252,000	252,000	0	250,000		
		(2)浅田基金引当特定資産取崩収入	200,100	200,100	0	100,000		
	特定資産取崩収入 計		452,100	452,100	0	350,000		
投資活動収入 計				452,100	452,100	0	350,000	
2. 投資活動支出								
① 特定資産取得支出	特定資産取得支出	(1)国際交流引当特定資産取得支出	500	500	0	433		
		(2)学会賞引当特定資産取得支出	200	200	0	228		
		(3)浅田基金引当特定資産取得支出	100	100	0	181		
		(4)システム改修準備金積立資産取得支出	0	0	0	2,000,178		
	特定資産取得支出 計		800	800	0	2,001,020		
投資活動支出 計				800	800	0	2,001,020	
投資活動収支差額				451,300	451,300	0	△ 1,651,020	
Ⅲ 財務活動収支の部								
1. 財務活動収入								
財務活動収入 計				0	0	0	0	
2. 財務活動支出								
財務活動支出 計				0	0	0	0	
財務活動収支差額				0	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出				3,000,000	3,000,000	0	0	
税引前当期収支差額				△ 6,940,200	3,689,800	△ 10,630,000	16,128,309	
法人税、住民税及び事業税				70,000	70,000	0	70,000	
当期収支差額				△ 7,010,200	3,619,800	△ 10,630,000	16,058,309	
前期繰越収支差額				45,833,337	36,492,837	9,340,500	32,453,537	注10
次期繰越収支差額				38,823,137	40,112,637	△ 1,289,500	48,511,846	

注1：令和2年度実績に合わせた。

注2：順天堂大学（72回大会当番校）作成の予算案による。

注3：購読会員の減少により、減額した。

注4：順天堂大学作成の予算に、本部経費予算を加算した。

注5：令和3年4月より国際誌パート職員が正職員となり、学会大会4：国際誌6の割合で従事することになったため。

注6：国際交流委員会作成の予算案に基づき計上した。

注7：各委員会作成の予算案に基づき計上した。

注8：正職員1名増により補正した。

注9：令和2年度実績に代議員選挙の費用を上乗せした。

注10：令和3年度補正予算の次期繰越収支差額に合わせた。

2022年4月1日付名誉会員候補者(案)

	氏 名
1	荒 木 雅 信
2	北 田 和 美
3	杉 本 厚 夫
4	中 込 四 郎



一般社団法人

日本体育・スポーツ・健康学会 第72回大会

The 72nd Conference of the Japan Society of Physical Education, Health and Sport Sciences

総合知を生み出す 体育・スポーツ・健康科学

 順天堂大学

2022年

8月31日(水)～9月2日(金)

順天堂大学 さくらキャンパス

Physical Education

Health Sciences

Sport Sciences

JSPEHSS×JUNTENDO 2022

2023・2024 年度一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会
選挙管理委員会(案)

新井喜代加（松本大学）

太田あや子（武蔵丘短期大学）

広瀬 健一（法政大学）

深澤 浩洋（筑波大学）

藤井 範久（筑波大学）

2021・2022年度 一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会代議員並びに役員

代議員

地域名	氏名
北海道	神林 勲
東北	鈴木 省三
	藤本 敏彦
茨城	會田 宏
	木塚 朝博
北関東	加藤 謙一
	久保 元芳
千葉	青木 和浩
	下永田 修二
東京	阿江 美恵子
	岡出 美則
	菊 幸一
	沢井 史穂
	田中 重陽
	角田 直也
	深代 千之
	船渡 和男
神奈川	石井 哲次
	木村 昌彦
	佐々木 玲子
甲信	岩田 靖
新潟	西原 康行
北陸	増田 和実
東海	石垣 享
	桜井 伸二
	吉田 文久
	來田 享子
京都滋賀	伊坂 忠夫
	松永 敬子
奈良	中谷 敏昭
大阪和歌山	梅垣 明美
	佐川 和則
兵庫	金山 千広
	長ヶ原 誠
中国	小野寺 昇
	東川 安雄
四国	佐藤 充宏
九州	磯貝 浩久
	杉山 佳生
	前田 博子

専門領域名	氏名
体育哲学	関根 正美
	深澤 浩洋
体育史	新井 博
	谷釜 尋徳
体育社会学	石坂 友司
	石澤 伸弘
体育心理学	荒木 香織
	工藤 和俊
	山本 裕二
運動生理学	小川 幸代
	黒岩 一雄
バイオメカニクス	酒本 夏輝
	稲葉 優希
	小池 関也
	藤井 範久
	吉岡 伸輔
体育経営管理	作野 誠一
	清水 紀宏
発育発達	春日 晃章
	國土 将平
	吉田 伊津美
測定評価	稲垣 敦
	村瀬 智彦
体育方法	青山 清英
	伊藤 雅充
	金谷 麻理子
	中川 昭
	長谷川 聖修
	山口 香
保健	上地 勝
	野津 有司
体育科教育学	大友 智
	近藤 智靖
	細越 淳二
	三木 ひろみ
スポーツ人類学	石井 隆憲
アダプテッド・スポーツ科学	内田 匡輔
	齊藤 まゆみ
介護予防・健康づくり	田中 喜代次
	根本 みゆき

理事

地域選出	氏名	専門領域選出	氏名
京都滋賀	伊坂 忠夫	体育心理学	荒木 香織
大阪和歌山	梅垣 明美	体育方法	金谷麻理子
東京	岡出 美則	発育発達	國土 将平
東京	菊 幸一	体育経営管理	清水 紀宏
茨城	木塚 朝博	体育哲学	深澤 浩洋
神奈川	佐々木玲子	バイオメカニクス	藤井 範久
兵庫	長ヶ原 誠	体育科教育学	三木ひろみ
京都滋賀	松永 敬子	測定評価	村瀬 智彦
東海	來田 享子	体育心理学	山本 裕二

会長	菊 幸一	会長推薦理事	一階 千絵
副会長	來田 享子	会長推薦理事	金山 千広
副会長	岡出 美則	会長推薦理事	沢井 史穂
副会長	清水 紀宏	会長推薦理事	鈴木 宏哉
常務理事	木塚 朝博	会長推薦理事	高峰 修
監事	阿江 美恵子	会長推薦理事	水上 博司
監事	山口 香		
監事	松野 敦子		

2021・2022年度 理事会分掌

会長：代表理事	菊 幸一					
副会長：業務執行理事	來田 享子					
	岡出 美則					
	清水 紀宏					
常務理事：業務執行理事	木塚 朝博					
監事	阿江 美恵子					
	山口 香					
【常設委員会】	委 員 会 構 成					
1 運営	◎菊 幸一	來田 享子	岡出 美則	清水 紀宏	木塚 朝博	深澤 浩洋
2 庶務	◎深澤 浩洋	荒木 香織	金谷 麻理子	岡出 美則		
学会賞・浅田学術奨励賞選考＊	◎長ヶ原 誠（学会賞）	◎山本 裕二（浅田賞）				
選挙管理	◎深澤 浩洋	藤井 範久	庶務幹事			
3 会計	◎佐々木 玲子	梅垣 明美				
4 体育学研究＊	◎山本 裕二（文系）	◎國土 将平（理系）	○來田 享子（文系）	○清水 紀宏（理系）		
5 国際誌＊	◎三木 ひろみ	○長ヶ原 誠	○岡出 美則			
6 学会大会	◎鈴木 宏哉	村瀬 智彦				
7 国際交流	◎高峰 修	三木 ひろみ				
8 企画	◎伊坂 忠夫	高峰 修	木塚 朝博			
9 広報	◎村瀬 智彦	梅垣 明美				
10 研究倫理	◎藤井 範久	金山 千広				
11 政策検討・諮問＊	◎水上 博司	松永 敬子	來田 享子			
12 学術連合連携	◎來田 享子	清水 紀宏	木塚 朝博			
13 男女共同参画	◎金谷 麻理子	松永 敬子	金山 千広	高峰 修	伊坂 忠夫	
14 若手研究者＊	◎一階 千絵	鈴木 宏哉				
【特別委員会】						
指導者資格特別	◎荒木 香織	伊坂 忠夫				
領域横断特別委員会（含む研究部会）＊	◎沢井 史穂	各部長	関係理事（オブザーバー：深澤、岡出、金谷、水上、沢井）			
【その他】						
「体育の科学」担当理事	木塚 朝博					
「健康日本21推進全国連絡協議会」担当理事	佐々木 玲子	一階 千絵				
日本スポーツ体育健康科学学術連合運営委員	清水 紀宏	木塚 朝博				
教育関連学会連絡協議会担当理事	菊 幸一	木塚 朝博				
【幹 事】						
庶務委員会	広瀬 健一					
体育学研究編集委員会	鈴木 敦（文系）	香村 恵介（理系）				
IJSHS編集委員会	岡本 正洋					
国際交流委員会	稲葉 優希	LEITNER KATRINJUMIKO				
広報委員会	村山 大輔					
政策検討・諮問委員会	辻 大士	尾山 裕介				
【本部事務局】						
事務局長	清水 紀宏					
＊専門領域に委員選任を依頼する委員会	◎委員長	○副委員長				

2021・2022年度 学会賞選考委員会候補者名簿
(2021. 4. 1～2023. 3. 31)

<「学会賞」担当理事>

委員長： 長ヶ原 誠

副委員長： 山本 裕二

<各専門領域からの推薦者>

専門領域	氏名	所属機関
体育哲学	関根 正美	日本体育大学
体育史	田原 淳子	国土舘大学
体育社会学	山本 理人	北海道教育大学
体育心理学	中込 四郎	国土舘大学
運動生理学	北 一郎	東京都立大学
バイオメカニクス	船渡 和男	国土舘大学
体育経営管理	作野 誠一	早稲田大学
発育発達	西島 尚彦	筑波大学
測定評価	坂井 智明	名古屋学院大学
体育方法	射手矢 岬	早稲田大学
保健	岩井 浩一	茨城県立医療大学
体育科教育学	本多壮太郎	福岡教育大学
スポーツ人類学	真田 久	筑波大学
アダプテッド・スポーツ科学	齊藤まゆみ	筑波大学
介護予防・健康づくり	根本みゆき	筑波大学付属病院

2021・2022年度 浅田学術奨励賞選考委員会候補者名簿
(2021. 4. 1～2023. 3. 31)

<「浅田賞」担当理事>

委員長：山本 裕二

副委員長：長々原 誠

専門領域	氏名	所属機関
体育哲学	阿部悟郎	東海大学
	深澤浩洋	筑波大学
体育科教育学	本多壮太郎	福岡教育大学
	深見英一郎	早稲田大学

2021・2022年度「体育学研究」編集委員会名簿

専門領域	氏名	所属機関
委員長	山本 裕二	名古屋大学
	國土 将平	神戸大学
副委員長	來田 享子	中京大学
	清水 紀宏	筑波大学
体育哲学	田井 健太郎	群馬大学
	高岡 英氣	敬愛大学
	林 洋輔	大阪教育大学
体育史	中嶋 健	徳山大
	後藤 光将	明治大学
	藤坂 由美子	東京女子体育大学
	鈴木 明哲	東京学芸大学
体育社会学	奥田 睦子	京都産業大学
	高橋 義雄	筑波大学
	谷口 勇一	大分大学
	依田 充代	日本体育大学
体育心理学	樋口 貴広	東京都立大学
	幾留 沙智	鹿屋体育大学
	三浦 哲都	早稲田大学
	奥村 基生	東京学芸大学
	内田 若希	九州大学
運動生理学	黒岩 一雄	常葉大学
	須永 美歌子	日本体育大学
バイオメカニクス	飯野 要一	東京大学
	横澤 俊治	国立スポーツ科学センター
	大塚 光雄	日本体育大学
	若原 卓	同志社大学
体育経営管理	横山 剛士	金沢大学
	中西 純司	立命館大学
	馬場 宏輝	帝京平成大学
発育発達	加藤 謙一	宇都宮大学
	鈴木 宏哉	順天堂大学
測定評価	涌井 佐和子	順天堂大学
	松田 繁樹	滋賀大学
体育方法	永野 翔大	東海学園大学
	伊佐野 龍司	日本大学
	橋口 泰一	日本大学
	岩竹 淳	石川工業高等専門学校
	久保 潤二郎	平成国際大学
	古川 拓生	筑波大学
	金谷 麻理子	筑波大学
	三浦 健	鹿屋体育大学
	射手矢 岬	早稲田大学
	中山 雅雄	筑波大学
	伊藤 信之	横浜国立大学
	前村 公彦	筑波大学
保健	山田 浩平	愛知教育大学
	杉崎 弘周	新潟医療福祉大学
体育科教育学	岩田 昌太郎	広島大学
	陳 洋明	国土館大学
	鬼澤 陽子	群馬大学
	石田 智巳	立命館大学
	久保 研二	島根大学
	鈴木 聡	東京学芸大学
スポーツ人類学	瀬戸 邦弘	鳥取大学
	渡邊 昌史	武庫川女子大学
アダプテッド・スポーツ科学	村上 祐介	順天堂大学
	渡 正	順天堂大学
介護予防・健康づくり	植木 章三	大阪体育大学
	根本 みゆき	筑波大学付属病院
	相馬 優樹	弘前大学
体育・スポーツ政策	出雲 輝彦	東京成徳大学
	寶學 淳郎	大阪成蹊大学
幹事	鈴木 敦	千葉経済大学
	香村 恵介	名城大学

2021・2022「JSHS」編集委員会名簿

専門領域	氏名	所属機関
委員長	三木 ひろみ	流通経済大学
副委員長	長ヶ原 誠 岡出 美則	神戸大学 日本体育大学
体育哲学 Philosophy	石垣 健二 竹村 瑞穂	東海学園大学 日本福祉大学
体育史 History	佐々木浩雄 榎本 雅之	龍谷大学 滋賀大学
体育社会学 Sociology	海老島均 山口理恵子	成城大学 城西大学
体育心理学 Psychology	横山 慶子 中須賀 巧 平田 智秋	名古屋大学 兵庫教育大学 十文字学園女子大学
運動生理学 Physiology	八田 有洋 大槻 毅	東海大学 流通経済大学
バイオメカニクス Biomechanics	横井 孝志 川本 竜史 渡邊 航平 永原 隆	日本女子大学 大東文化大学 中京大学 鹿屋体育大学
体育経営管理 Management	醍醐 笑部 松橋 崇史 石堂 典秀	筑波大学 拓殖大学 中京大学
発育発達 Growth and Development	田中 茂穂 中野 貴博	女子栄養大学 中京大学
測定評価 Test and Measurement	中田 由夫 坂井 智明	筑波大学 名古屋学院大学
体育方法 Coaching and Training	関 慶太郎 三浦 康二 仙石 泰雄 松倉 啓太 池田 達昭 吉岡 尚美	日本大学 日本スポーツ振興センター 筑波大学 同志社大学 国立スポーツ科学センター 東海大学
保健 Aging and Health Promotion	水上 勝義 黒川 修行 久保田 晃生	筑波大学 宮城教育大学 東海大学
体育科教育学 Pedagogy	吉野 聡 宮崎 明世	茨城大学 筑波大学
スポーツ人類学 Cultural Anthropology	窪田 暁 田里 千代	奈良県立大学 天理大学
幹事	岡本 正洋	筑波大学

2021・2022年度政策検討・諮問委員会名簿

専門領域	氏 名	所 属 機 関	備 考
体育哲学	阿部 悟郎	東海大学	継続
体育史	和田 浩一	フェリス女学院大学	
	鈴木 明哲	東京学芸大学	継続
体育社会学	稲葉 佳奈子	成蹊大学	
	大勝 志津穂	愛知東邦大学	
体育心理学	三宅 紀子	東京国際大学	
運動生理学	八田 有洋	東海大学	継続
バイオメカニクス	角田 直也	国土舘大学	継続
体育経営管理	木村 和彦	早稲田大学	継続
	出口 順子	東海学園大学	
発育発達	吉田 伊津美	東京学芸大学	
測定評価	林 容市	法政大学	
体育方法	森丘 保典	日本大学	継続
保健	片岡 千恵	筑波大学	
体育科教育学	細越 淳二	国土舘大学	継続
スポーツ人類学	松浪 稔	東海大学	
アダプテッド・スポーツ科学	河西 正博	同志社大学	
介護予防・健康づくり	久保田 晃生	東海大学	継続
体育・スポーツ政策	高橋 義雄	筑波大学	
理事会（委員長）	水上 博司	日本大学	
理事会（副会長）	來田 享子	中京大学	
理事会（理事）	松永 敬子	龍谷大学	

前政策検討・諮問委員会	工藤 保子	大東文化大学	オブザーバー
会長	菊 幸一	筑波大学	オブザーバー

2021・2022年度若手研究者委員会名簿

専門領域	氏 名	所属機関	備考
体育哲学	中澤 雄飛	帝京大学	継続
体育史	藤川 和俊	帝京平成大学	継続
体育社会学	舟木 泰世	尚美学園大学	
体育心理学	雨宮 怜	筑波大学	
運動生理学	酒本 夏輝	清和大学	継続
バイオメカニクス	佐野 加奈絵	森ノ宮医療大学	
体育経営管理	醍醐 笑部	筑波大学	
発育発達	城所 哲宏	日本体育大学	継続
測定評価	萩原 悟一	九州産業大学	
体育方法	関 慶太郎	日本大学	継続
保健	股村 美里	びわこ成蹊スポーツ大学	
体育科教育学	針谷 美智子	新潟医療福祉大学	
スポーツ人類学	マーヤ・ソリドーワル	津田塾大学	継続
アダプテッド・スポーツ科学	加藤 彩乃	信州大学	
介護予防・健康づくり	若葉 京良	十文字学園女子大学	継続
体育・スポーツ政策	平塚 卓也	環太平洋大学	
追加	秋吉 遼子	東海大学	継続

理事会（委員長）	一階 千絵	群馬県立女子大学
理事会	鈴木 宏哉	順天堂大学

2021・2022年度応用（領域横断）研究部会名簿

専門領域	スポーツ文化研究部会		学校保健体育研究部会		競技スポーツ研究部会		生涯スポーツ研究部会		健康福祉研究部会	
体育哲学	高尾尚平	日本体育大学	高橋浩二	長崎大学	田井健太郎	群馬大学	林洋輔	大阪教育大学	田中愛	明星大学
体育史	榎本雅之	滋賀大学	木村華織	東海学園大学	小谷 究	流通経済大学	後藤光将	明治大学	都筑真	日本女子体育大学
体育社会学	山口理恵子	城西大学	松田恵示	東京学芸大学	高橋義雄	筑波大学	水上博司	日本大学	高尾将幸	東海大学
体育心理学	山崎史恵	新潟医療福祉大学	木島章文	山梨大学	荒井弘和	法政大学	上野耕平	香川大学	樋口貴広	東京都立大学
運動生理学	＜参画しない＞		＜参画しない＞		東浦拓郎	亜細亜大学	赤澤暢彦	国立スポーツ科学センター	大槻毅	流通経済大学
バイオメカニクス	加藤えみか	京都産業大学	柏木悠	専修大学	吉岡伸輔	東京大学	栗原俊之	立命館大学	木伏紅緒	早稲田大学
体育経営管理	朝倉雅史	筑波大学	今宿裕	作新学院大学	田原陽介	青山学院大学	川邊保孝	東海大学	菅谷 美沙都	上武大学
発育発達	佐川哲也	金沢大学	末永祐介	東京女子体育大学	広瀬統一	早稲田大学	香村恵介	名城大学	城所哲宏	日本体育大学
測定評価	久保田浩史	東京学芸大学	春日晃章	岐阜大学	越田専太郎	了徳寺大学	中野貴博	中京大学	辻大士	筑波大学
体育方法	周東和好	上越教育大学	伊佐野龍司	日本大学	熊野陽人	関西福祉大学	元安陽一	徳山大学	大塚隆	東海大学
保健	＜参画しない＞		岩田英樹	金沢大学	＜参画しない＞		＜参画しない＞		岩井浩一	茨城県立医療大学
体育科教育学	近藤智靖	日本体育大学	細越淳二	国士舘大学	須甲理生	日本女子体育大学	内田匡輔	東海大学	朝倉雅史	筑波大学
スポーツ人類学	尾川翔大	日本体育大学	大林太郎	筑波大学	谷釜尋徳	東洋大学	國寶真美	成城大学	細谷洋子	東洋大学
アパ・フ・テッド・スポーツ科学	河西正博	同志社大学	澤江幸則	筑波大学	内田若希	九州大学	吉岡尚美	東海大学	岩沼聡一朗	帝京科学大学
介護予防・健康づくり	＜参画しない＞		＜参画しない＞		＜参画しない＞		館俊樹	静岡産業大学	根本みゆき	筑波大学
体育・スポーツ政策	＜参画しない＞		原祐一	岡山大学	出雲輝彦	東京成徳大学	成瀬和弥	筑波大学	＜参画しない＞	
関係理事(オブザーバー)	深澤 浩洋	筑波大学	岡出 美則	日本体育大学	金谷麻理子	筑波大学	水上博司	日本大学	沢井史穂	日本女子体育大学